



TITLE:

「自然科学系研究者の情報要求と  
利用に関する調査」の集計結果に  
ついて

AUTHOR(S):

---

CITATION:

「自然科学系研究者の情報要求と利用に関する調査」の集計結果につ  
いて. 静脩 1991, 28(1): 12-22

ISSUE DATE:

1991-07

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/37110>

RIGHT:

なければならない。しかし、そのためのスタッフの数が十分でなく、余力が無いというのが現状である。

世界の学術研究機関や情報機関で生産される東南アジアに関する一次情報および二次情報の中で、東南アジア諸国自体で生産される情報が増加して

いることは意義深いことである。その情報のもつ多様性と問題点は、これらの情報の流通に関わっている、同じく非ローマ字の言語を母国語とする日本の図書館員の目が、アジアや東南アジアにももっと向けられることの必要性を主張しているのではあるまいか。

## 「自然科学系研究者の情報要求と利用に関する調査」の集計結果について

はじめに

本調査は、平成2年度末に附属図書館へ「電子ファイリングシステム」が導入されるにあたり、その後のサービス方法・形態を検討するための資料とすべく、実施された。

### 1 調査の概要

調査対象は、自然科学系で、吉田・宇治・熊取の3キャンパスに所属する研究者（教授、助教授、専任講師、助手）に限定した。

調査方法はアンケート方式とし、あらかじめ用意した回答から選択する方法と、自由記述回答とを併用した。

調査票の配布回収は各部局の図書室等を通して行い、平成3年1月22日配布、回収締切を2月8日とした。回収率は、2090部の配布に対して1473部の回答があり、70.5%となった。

### 2 集計結果

#### I 年齢・専門領域など

1（所属部局）：あなたの所属部局に該当する数字を次の表から選んで下さい。

回答項目	件数	%	回答項目	件数	%	回答項目	件数	%
1：理学部	162	11.0%	11：原エネ研	20	1.4%	21：放同セン	7	0.5%
2：医学部	103	7.0%	12：木材研	16	1.1%	22：ヘリ核セン	9	0.6%
3：附属病	86	5.8%	13：食糧研	22	1.5%	23：放生セン	8	0.5%
4：薬学部	43	2.9%	14：防災研	40	2.7%	24：環境セン	3	0.2%
5：工学部	435	29.5%	15：基礎研	13	0.9%	25：情報セン	3	0.2%
6：農学部	175	11.9%	16：ウィルス研	18	1.2%	26：超高セン	10	0.7%
7：演習林	6	0.4%	17：数理研	15	1.0%	27：遺伝子	2	0.1%
8：教養部	71	4.8%	18：原子炉	72	4.9%	28：生体セン	13	0.9%
9：化学研	72	4.9%	19：保健セン	2	0.1%	29：医療短	20	1.4%
10：胸部研	18	1.2%	20：大計セン	6	0.4%	30：保健診	3	0.2%
総合計						1473	100.0%	

2（年齢）：あなたの年齢に該当する数字を下欄から選んでください。

回答項目	件 数	%
0：無記入	9	0.6%
1：～30	104	7.1%
2：30～	427	29.0%
3：40～	451	30.6%
4：50～	382	25.9%
5：60～	100	6.8%
合 計	1473	100.0%

3（職名）：あなたの職名に該当する数字を下欄から選んでください。

回答項目	件 数	%
1：教 授	345	23.4%
2：助教授	382	25.9%
3：専任講	103	7.0%
4：助 手	643	43.7%
合 計	1473	100.0%

4（専門領域）：あなたの専門領域に該当する数字を次の表から1つ選んで下さい。直接該当するものがない場合は最も近いものを選んで下さい。

回答項目	件数	%	回答項目	件数	%	回答項目	件数	%
0：無記入	2	0.1%	18：情報工	36	2.4%	31：生物工	107	7.3%
10：電気工	39	2.6%	19：その他工	35	2.4%	40：農化工	57	3.9%
11：機械工	42	2.9%	20：数学	56	3.8%	41：農林水	94	6.4%
12：建築工	27	1.8%	21：化学	95	6.4%	50：基礎医	61	4.1%
13：土木工	68	4.6%	22：物理学	129	8.8%	51：臨床医	160	10.9%
14：原子工	44	3.0%	23：地球科	62	4.2%	52：その他医	9	0.6%
15：物理工	19	1.3%	24：宇宙科	14	1.0%	60：薬学理	41	2.8%
16：化学工	132	9.0%	30：生物学	51	3.5%	70：複合領	52	3.5%
17：金属鉱	41	2.8%						

総 合 計 1473 100.0%

## II 情報源

5（重要情報源）：あなたの研究上、下記の各情報源の中から重要とお考えのものを、重要度の高い順に3つ選んで下さい。

回 答 項 目	1 位	1 位 %	2 位	2 位 %	3 位	3 位 %	全体	全体 %
0：無記入	2	0.1%	6	0.4%	13	0.9%	21	0.5%
1：図書	84	5.7%	254	17.2%	248	16.8%	586	13.3%
2：雑誌	1141	77.5%	197	13.4%	77	5.2%	1415	32.0%
3：学位論文	2	0.1%	9	0.6%	33	2.2%	44	1.0%
4：プレプリント	40	2.7%	96	6.5%	61	4.1%	197	4.5%
5：テクニカルレポート	9	0.6%	37	2.5%	51	3.5%	97	2.2%
6：学会報告	32	2.2%	223	15.1%	193	13.1%	448	10.1%
7：調査統計	4	0.3%	26	1.8%	43	2.9%	73	1.7%
8：牽引抄録	9	0.6%	50	3.4%	52	3.5%	111	2.5%
9：目録書誌	0	0.0%	2	0.1%	10	0.7%	12	0.3%
10：レビュー誌	17	1.2%	217	14.7%	199	13.5%	433	9.8%
11：雑誌目次	33	2.2%	96	6.5%	79	5.4%	208	4.7%
12：データベース	29	2.0%	91	6.2%	106	7.2%	226	5.1%
13：電子ネットワーク	2	0.1%	11	0.7%	24	1.6%	37	0.8%
14：ディスカッション	56	3.8%	144	9.8%	228	15.5%	428	9.7%
15：私的コミュニケーション	13	0.9%	14	1.0%	56	3.8%	83	1.9%
合 計	1473	100.0%	1473	100.0%	1473	100.0%	1473	100.0%

6（最新情報源）：あなたの専攻領域における最新の情報を収集する際に、下記の各情報源の中から有効とお考えのものを、重要度の高い順に3つ選んで下さい。

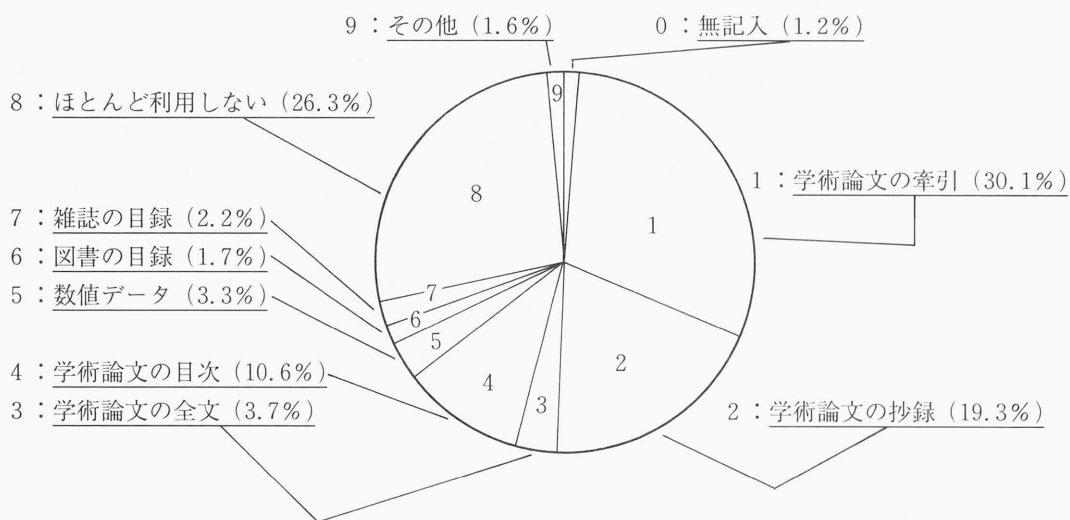
回 答 項 目	1 位	1 位 %	2 位	2 位 %	3 位	3 位 %	全体	全体 %
0：無記入	4	0.3%	6	0.4%	14	1.0%	24	0.5%
1：図書	23	1.6%	46	3.1%	61	4.1%	130	2.9%
2：雑誌	653	44.3%	272	18.5%	232	15.8%	1157	26.2%
3：学位論文	2	0.1%	9	0.6%	16	1.1%	27	0.6%
4：プレプリント	130	8.8%	141	9.6%	76	5.2%	347	7.9%
5：テクニカルレポート	14	1.0%	28	1.9%	51	3.5%	93	2.1%
6：学会報告	135	9.2%	259	17.6%	215	14.6%	609	13.8%
7：調査統計	5	0.3%	17	1.2%	33	2.2%	55	1.2%
8：牽引抄録	26	1.8%	49	3.3%	47	3.2%	122	2.8%
9：目録書誌	2	0.1%	3	0.2%	7	0.5%	12	0.3%
10：レビュー誌	23	1.6%	109	7.4%	134	9.1%	266	6.0%
11：雑誌目次	126	8.6%	145	9.8%	126	8.6%	397	9.0%
12：データベース	97	6.6%	107	7.3%	109	7.4%	313	7.1%
13：電子ネットワーク	27	1.8%	43	2.9%	43	2.9%	113	2.6%
14：ディスカッション	132	9.0%	183	12.4%	218	14.8%	533	12.1%
15：私的コミュニケーション	74	5.0%	56	3.8%	91	6.2%	221	5.0%
合 計	1473	100.0%	1473	100.0%	1473	100.0%	1473	100.0%

### Ⅲ 電子メディア

#### Ⅲ 電子メディア 7（利用内容）

回 答 項 目	件数	百分率
0：無記入	17	1%
1：学術論文の牽引	444	30%
2：学術論文の抄録	284	19%
3：学術論文の全文	55	4%
4：学術論文の目次	156	11%
5：数値データ	49	3%
6：図書の目録	25	2%
7：雑誌の目録	32	2%
8：ほとんど利用しない	388	26%
9：その他	23	2%
合 計	1473	100%

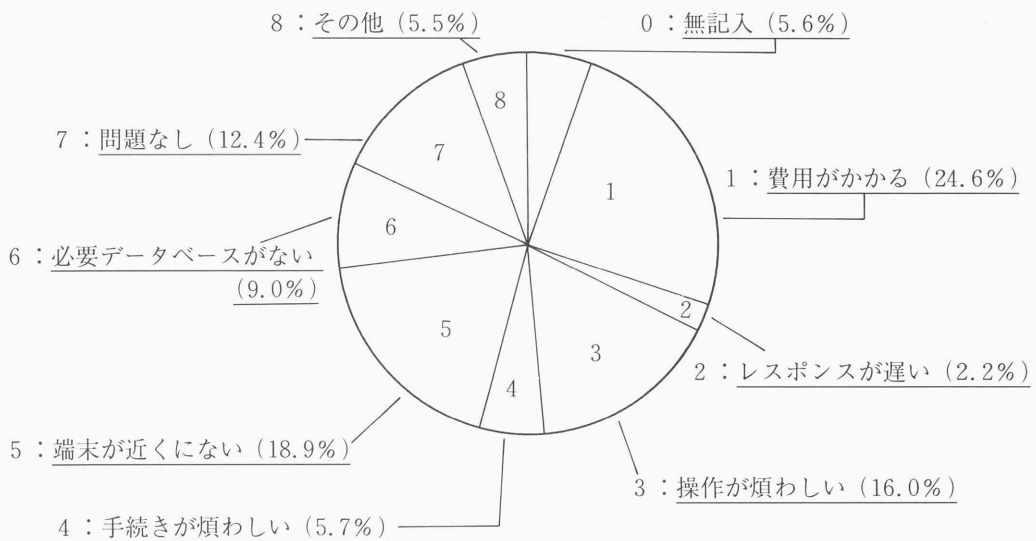
7（利用内容）：あなたが最もよく利用しているデータベースの内容はどのようなものですか。次の中から該当する数字を1つ選んで下さい。私費・公費の別、端末の設置場所は問いません。



### Ⅲ 電子メディア 8（問題点）

回 答 項 目	件数	百分率
0：無記入	82	6%
1：費用がかかる	363	25%
2：レスポンスが遅い	32	2%
3：操作が煩わしい	236	16%
4：手続きが煩わしい	84	6%
5：端末が近くにない	279	19%
6：必要データベースがない	133	9%
7：問題なし	183	12%
8：その他	81	5%
合 計	1473	100%

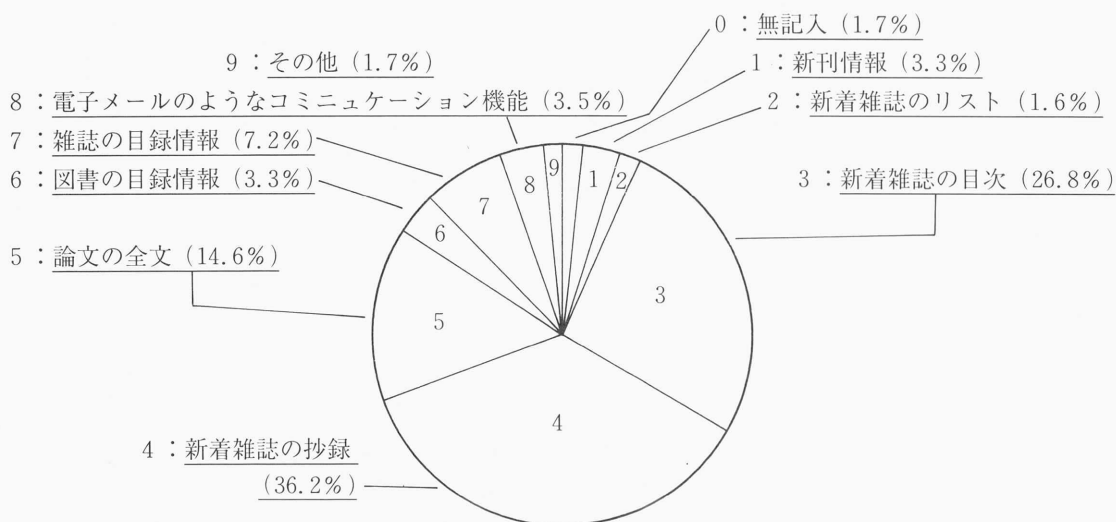
8（問題点）：データベースの利用上で、問題があると思われることについて、次の中から該当する数字を1つ選んで下さい。



### Ⅲ 電子メディア 9（情報要求）

回 答 項 目	件数	百分率
0：無記入	25	2%
1：新刊情報	49	3%
2：新着雑誌のリスト	24	2%
3：新着雑誌の目次	395	27%
4：新着雑誌の抄録	533	36%
5：論文の全文	215	15%
6：図書の日録情報	49	3%
7：雑誌の日録情報	106	7%
8：電子メールのようなコミュニケーション機能	52	4%
9：その他	25	2%
合 計	1473	100%

9（情報要求）：現在の図書館資料やサービスが、もしも電子メディアで利用できるとしたら、どのようなものを最も必要としますか。次の中から該当する数字を1つ選んで下さい。



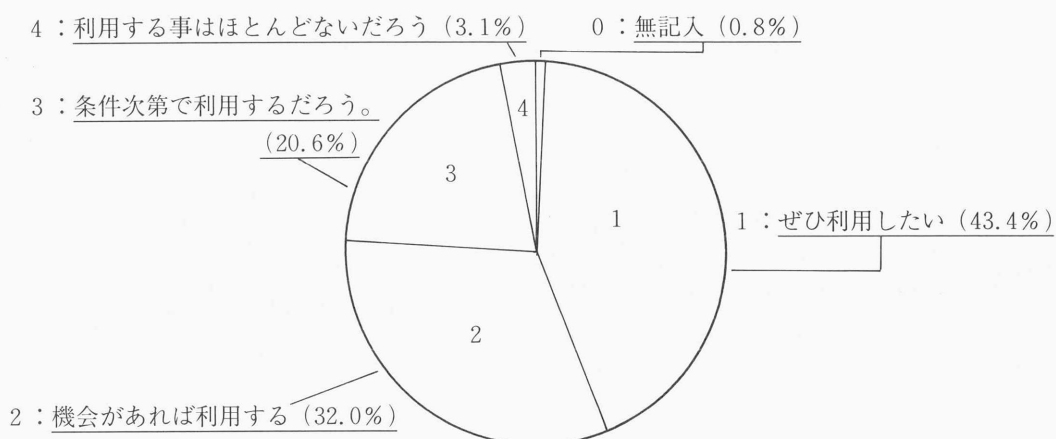
#### IV 電子ファイリングシステム

##### IV 電子ファイリングシステム 10(EFS)

回 答 項 目	件数	百分率
0：無記入	12	1%
1：ぜひ利用したい	640	43%
2：機会があれば利用する	472	32%
3：条件次第で使用するだろう	303	21%
4：利用する事はほとんどないだろう	46	3%
合 計	1473	100%

10（EFS）：電子ファイリングシステム（以下EFSと略す）についてお尋ねします。このシステムは、附属図書館が収集している理工系外国雑誌センターの雑誌の、目次と各論文の第1ページを画像データとしてデータベース化し、KUINSを通じてオンライン検索に供するものです。なお、論文の全文についてはファックスで提供いたします。平成2年度末に試験的な導入をめざしています。

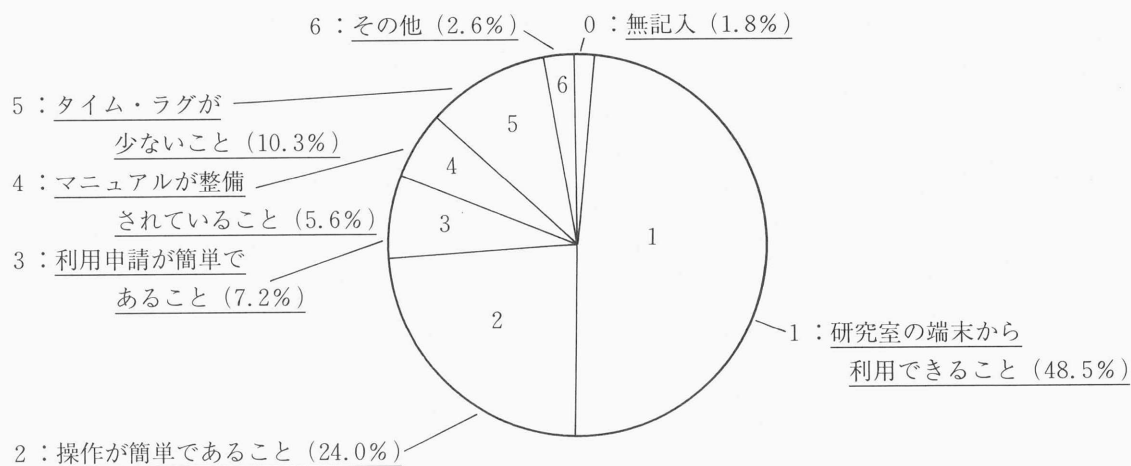
このシステムが導入された場合、あなたは利用しますか。次の中から該当する数字を1つ選んで下さい。



#### Ⅳ 電子ファイリングシステム 11 (必要条件)

回 答 項 目	件数	百分率
0 : 無記入	26	2%
1 : 自分の研究室の端末から利用できること	715	49%
2 : 操作が簡単であること	354	24%
3 : 利用申請が簡単であること	106	7%
4 : マニュアルが整備されていること	82	6%
5 : タイム・ラグ (雑誌新着からシステム入力までの時間) が少ないこと	151	10%
6 : その他	39	3%
合 計	1473	100%

11 (必要条件) : あなたがEFSを利用するにあたって、最も必要な条件は何ですか。次の中から該当する数字を1つ選んで下さい。





12（希望誌）：EFSの入力の対象にしてほしいとお考えの資料名を「自然系の外国雑誌」および「それ以外の雑誌、その他の資料」について、それぞれ3つまで具体的にお書き下さい。なお、恐縮ですが誌名はなるべく正確にお書き下さるようお願いします。

（注：雑誌は附属図書館で所蔵しているか否かを問いません。なお、理・工学系外国雑誌センターの所蔵目録が、各部局の図書室等にございます。ご参照下さい。）

自然系の外国雑誌以外の雑誌、その他の資料について、多くの回答をいただいた。和雑誌と外国雑誌は、ほぼ相半ばした。希望が比較的多かったのは、「Nature」「Science」のような一般的なものと、逆に入手の困難な会議録関係のものの2種類であった。京都大学に所属する雑誌をEFSに入力するのではなく、他機関にしかないものこそ対象にすべきだという回答もいくつかみられた。

実用的な「時刻表」「市外電話番号簿」の希望もあり、図書館側で予測していなかった利用方法がいくつかよせられた。今後、電子ファイリングシステムによるサービスの拡大の際に参考とさせていただきます。

13（その他）：附属図書館の情報サービス、あるいはEFSの入力対象誌について、意見等ございましたらお書き下さい。

最後のその他全般に対する意見は、全部で235件寄せられた。内容は、電子ファイリングシステムについてのものがやはり多くて175件あり、次いで図書館サービスに関するものが52件、その他8件であった。

電子ファイリングシステムに対する意見としては、収録誌に対する希望が66件と最も多く、次いで端末システムに関するものが25件、接続ソフトに関するものが17件、サービス内容に関するものが16件、費用に関するものが9件などとなっている。全体的に、どのようなものが収録されるのかと、どうしたら使えるのかについての質問が多く見られた。利用することはないだろうとの意見も8件よせられ、資料の一極集中化に対する懸念もよせられている。

図書館サービスに対する意見としては、もっと多くのデータベースを提供してほしいというものが、15件で最も多かった。次いで、図書館で行っている各種サービスについて、広報に力をいれるべきだという意見が12件、コピーサービスに関するものが7件、電子メディアへの対応ばかりではなく、文献そのものの充実に関心をいれるべきだというものが6件あった。利用できる資料がない、資料を迅速に整理してほしいという厳しい指摘もあった反面、図書館のサービスに対する感謝の意見も2件いただいた。

12 (希望誌：自然系の外国雑誌)	全誌名1127点	総回答誌数	3546件
雑 誌 名	件数	順位	
NATURE	110	1	
PHYSICAL REVIEW	87	2	
SCIENCE	80	3	
PHYSICAL REVIEW LETTERS	67	4	
JOURNAL OF BIOLOGICAL CHEMISTRY	66	5	
JOURNAL OF THE AMERICAN CHEMICAL SOCIETY	59	6	
PROCEEDINGS OF THE NATIONAL ACADEMY OF SCIENCES OF USA	58	7	
CELL	56	8	
JOURNAL OF CHEMICAL PHYSICS	47	9	
JOURNAL OF GEOPHYSICAL RESEARCH	38	10	
JOURNAL OF APPLIED PHYSICS	30	11	
JOURNAL OF PHYSICAL CHEMISTRY	30	〃	
BIOCHEMISTRY	29	12	
PHYSICS LETTERS	28	13	
CANCER RESEARCH	25	14	
NUCLEAR PHYSICS	24	15	
JOURNAL OF FLUID MECHANICS	23	16	
PHYSICS OF FLUIDS	23	〃	
EMBO JOURNAL	21	17	
WATER RESOURCES RESEARCH	21	〃	
JOURNAL OF ORGANOMETALLIC CHEMISTRY	19	18	
THIN SOLID FILMS	19	〃	
BIOCHIMICA ET BIOPHYSICA ACTA	18	19	
JOURNAL OF PHYSICS	18	〃	
MACROMOLECULES	18	〃	
APPLIED PHYSICS LETTERS	17	20	
PHYSICA	17	〃	
PLANT PHYSIOLOGY	17	〃	
TETRAHEDRON LETTERS	17	〃	
JOURNAL OF HYDROLOGY	16	21	
JOURNAL OF POLYMER SCIENCE	15	22	
JOURNAL OF IMMUNOLOGY	14	23	
NUCLEAR INSTRUMENTS & METHODS	14	〃	
LANGMUIR	13	24	
JOURNAL OF COLLOID & INTERFACE SCIENCE	12	25	
MOLECULAR & CELLULAR BIOLOGY	12	〃	
PLANTA	12	〃	

ANNALS OF MATHEMATICS	11	26
ASTROPHYSICAL JOURNAL	11	"
A. I. CH. E. JOURNAL	11	"
BRAIN RESEARCH	11	"
CHEMICAL PHYSICS LETTERS	11	"
CIRCULATION	11	"
INVENTIONES MATHEMATICAE	11	"
JOURNAL OF MOLECULAR BIOLOGY	11	"
JOURNAL OF ORGANIC CHEMISTRY	11	"
TRANSACTIONS OF ASME	11	"
CANCER	10	27
EARTHQUAKE ENGINEERING & STRUCTURAL DYNAMICS	10	"
JOURNAL DE PHYSIQUE	10	"
NUCLEAR SCIENCE & ENGINEERING	10	"
PHYTOCHEMISTRY	10	"
TETRAHEDRON	10	"
WATER RESEARCH	10	"
BIOTECHNOLOGY & BIOENGINEERING	9	28
ENDOCRINOLOGY	9	"
GEOTECHNIQUE	9	"
JOURNAL OF CELL BIOLOGY	9	"
JOURNAL OF VACUUM SCIENCE & TECHNOLOGY	9	"
METALLURGICAL TRANSACTIONS	9	"
AMERICAN JOURNAL OF PSYCHIATRY	8	29
ANNALS OF THORACIC SURGERY	8	"
BULLETIN OF THE SEISMOLOGICAL SOCIETY OF AMERICA	8	"
GEOPHYSICAL RESEARCH LETTERS	8	"
INTERNATIONAL JOURNAL OF HEAT & MASS TRANSFER	8	"
JOURNAL OF BONE & JOINT SURGERY	8	"
JOURNAL OF EXPERIMENTAL MEDICINE	8	"
JOURNAL OF HYDRAULIC ENGINEERING	8	"
JOURNAL OF THE AMERICAN CERAMIC SOCIETY	8	"
JOURNAL OF THE ELECTROCHEMICAL SOCIETY	8	"
NEW ENGLAND JOURNAL OF MEDICINE	8	"
NUCLEAR FUSION	8	"
OECOLOGIA	8	"
SURFACE SCIENCE	8	"
WOOD SCIENCE & TECHNOLOGY	8	"
ANALYTICAL CHEMISTRY	7	30
BLOOD	7	"
BRITISH JOURNAL OF PSYCHIATRY	7	"

CHEMICAL ENGINEERING SCIENCE	7	〃
FEBS LETTERS	7	〃
GASTROENTEROLOGY	7	〃
GENES & DEVELOPMENT	7	〃
JOURNAL OF MATERIALS SCIENCE	7	〃
JOURNAL OF NEUROSCIENCE	7	〃
JOURNAL OF NUCLEAR MEDICINE	7	〃
JOURNAL OF THORACIC & CARDIOVASCULAR SURGERY	7	〃
JOURNAL OF VIROLOGY	7	〃
MATHEMATISCHE ANNALEN	7	〃
MOLECULAR CRYSTALS & LIQUID CRYSTALS	7	〃
SOLID STATE COMMUNICATIONS	7	〃
ZEITSCHRIFT FUR PHYSIK	7	〃
ACTA CRYSTALLOGRAPHICA	6	31
ACTA METALLURGICA	6	〃
AMERICAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY	6	〃
ANGEWANDTE CHEMIE, INTERNATIONAL EDITION IN ENGLISH	6	〃
ASTRONOMY & ASTROPHYSICS	6	〃
CHEMICAL ABSTRACTS	6	〃
ECOLOGY	6	〃
JOURNAL OF CHEMICAL SOCIETY	6	〃
JOURNAL OF CHEMICAL SOCIETY, CHEMICAL COMMUNICATIONS	6	〃
JOURNAL OF CLINICAL INVESTIGATION	6	〃
JOURNAL OF COMPUTATIONAL PHYSICS	6	〃
JOURNAL OF PHARMACEUTICAL SCIENCES	6	〃
JOURNAL OF STATISTICAL PHYSICS	6	〃
JOURNAL OF THE ACOUSTICAL SOCIETY OF AMERICA	6	〃
JOURNAL OF THE ATMOSPHERIC SCIENCES	6	〃
MOLECULAR PHYSICS	6	〃
PHILOSOPHYCAL MAGAZINE	6	〃
POLYMER	6	〃
RADIOLOGY	6	〃
SOIL SCIENCE	6	〃

### 3 おわりに

新しいサービスを開始するにあたって、利用者の方々に対してどのような方法で行うべきかという今回のアンケートの目的は、多くの回答をいただいて、ほぼ達成できたと思われる。今後は、このアンケートの結果を踏まえて、実際のサービス開始にむけての作業を続けていきたい。

最後、調査にご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

利用者動向調査ワーキンググループ  
情報サービス課 図書館専門員 谷 口 敏 夫